広域連携推進事業

どんな会社でもできる“奇跡の職場”のつくり方

ハーバードの必修教材にもなった現場力とは？

企業の抱える課題が自然に解決することは、まずありません。
そのためには改善活動が必須ですが、定着しない、
停滞しているということはありませんか？ それはなぜなのでしょうか？
今回、“7分間の奇跡”として海外からも高い評価を得ている新幹線の車両
清掃会社における事例を通して、現場改善力を高めるヒントを得ましょう!

合同会社おもてなし創造カンパニー 代表
（元･㈱JR東日本テクノハートTESSEI　おもてなし創造部長）
矢部 輝夫 氏

日　時
令和2年3月24日㈫
14:00～16:00（受付13:30～）

会　場
グランドホテル浜松 2階「レアンジェ」
（浜松市中区東伊場1-1-26）

定　員
70名

対　象
中小製造業経営者

参加費
無料 ※県西部地域以外の企業は1,000円（税込）

主 催　公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構 Hamamatsu Agency for Innovation

共 催　浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町

講師プロフィール

合同会社おもてなし創造カンパニー 代表
(元・㈱JR東日本テクノハートTESSEI　おもてなし創造部長)

矢部 輝夫 氏

1966年	日本国有鉄道入社。以後、電車や乗客の安全対策を専門として40年勤務し、安全対策部課長代理、輸送課長、立川駅長、運輸部長、指令部長の職を歴任。
2005年	鉄道整備株式会社（2012年に、株式会社JR東日本テクノハートTESSEIに社名変更）取締役経営企画部長に就任。従業員の定着率も低く、事故やクレームも多かった新幹線の清掃会社に「トータルサービス」の考えを定着させ、日本国内のみならず海外からも取材が殺到するおもてなし集団へと変革。
2011年	専務取締役に就任。
2013年	専務取締役を退任、おもてなし創造部長（嘱託）。
2015年	おもてなし創造部顧問を経て退職。合同会社「おもてなし創造カンパニー」を設立し代表となり、現在に至る。2009年から東日本旅客鉄道株式会社の安全の語り部（経験の伝承者）を務め、この間の取組みと実績に対し、経済産業省「おもてなし経営企業選」、企業情報化協会（IT協会）「サービス・ホスピタリティ・アワード特別賞」を受賞したほか、2015年からハーバード大学ビジネススクールにおいてMBAのケーススタディとして採用される。

参加申込書〔ハーバードの必修教材にもなった現場力とは？「どんな会社でもできる“奇跡の職場”のつくり方」〕

▶申込方法　下記申込書にご記入の上、**3月17日（火）**までに
［ **E-mail** ✉ **gijyutsu@hai.or.jp** ］または［ **FAX** 🖷 **053-450-2100** ］でお申込みください。
なお、参加費が発生する方については申込受付後、当財団より参加費の請求をさせていただきますので、
3月23日（月）までに指定口座へお振込みをお願いします。

▶お問合せ　公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 事業推進部　技術支援グループ／菊本・坪井
TEL **053-489-8111**　E-MAIL **gijyutsu@hai.or.jp**　FAX: 053-450-2100

会社	会社名			
	所在地	〒　　－ ※県西部地域に本社、製造拠点の主たる事業所がある。　ある□／ない□　※必ずチェックしてください。		
	TEL		FAX	
参加者①	氏　名		所属・役職	
	E-mail			
参加者②	氏　名		所属・役職	
	E-mail			

個人情報保護に関する注意事項　申込書に記載された個人情報は主催者・共催者で適切に管理し、本セミナーの管理運営のほか、各種情報提供のために使用させていただきます。